



真剣なまなざし

保育園の避難訓練

6月定例会

- 議長交代、新体制へ p2~3
- 一般会計補正予算
9557万7千円増 p4~5
- 条例の制定
シーメイト入浴料修正案可決 p6~7
- 町の重要な課題 p8~9

わが町のきらっとさん!

子ども達の笑顔を守るために。



救急救命士講習の様子

ら危ないから注意して遊ぼう：など、子ども達が危険を感じ、どうすればいいのか考えさせる事も大事にしたいと考えています。また保育士は、火災発生場所によってどう誘導したら安全か判断する力を訓練を通して身に付け、その動線にあつたら危険なものを排除するなど、安全な環境づくりも心がけています。今は身近でいろんな怖いことが起きる世の中。今後も様々な訓練を行い、この小さな体験の積み重ねが生きていく力となり、子ども達を守ってくれると信じています。

亀山保育園には、現在0歳児から6歳児までの129名の子ども達が元気に通っています。この子ども達の笑顔を守るため、園生活の中で起こりうる様々な危険(火災・地震・洪水・不審者など)を想定し、避難訓練を行っています。しかし私たち大人が危険なもの全てを事前に排除してしまうと、子ども達が自分で事故を防ごうとする危機回避能力の発達を抑えてしまうことにもなりかねません。これは落としたら割れる、走つた



避難訓練

お知らせ

傍聴に是非お越しく下さい。

次回の定例会は
9月2日予定

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しく下さい。車椅子席もあります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070

議会事務局は町役場4階です

メールアドレス: gikai@town.shime.lg.jp

【議会広報特別委員会】

寺田 秀和	吉田 大作	野上 順子	丸山 真智子	委員	近藤 辰也	副委員長	牟田口 武史	委員長	発行責任者 大西 勇 議長
-------	-------	-------	--------	----	-------	------	--------	-----	------------------

新体制で再スタート

議長交代!

6月議会 議長・副議長選挙

大林議長より、平成28年6月3日付けで議長の辞職願が提出され
6月議会初日に賛成多数で議長辞職願が許可された

議長が欠職になったため、議長選挙で大西議員が当選
そのため副議長が欠職となったため、副議長選で丸山議員が当選



▲丸山真智子副議長



▲大西勇議長

厚生建設常任委員会

●委員長 牛房 良嗣 ●副委員長 寺田 秀和

●大林 弘明 ●安河内信宏
●丸山真智子 ●近藤 辰也

- ・住民課
- ・福祉課
- ・健康課
- ・生活安全課
- ・都市整備課
- ・上下水道課

総務文教常任委員会

●委員長 野上 順子 ●副委員長 牟田口武史

●二宮美津代 ●古庄信一郎 ●吉田 大作
●末藤 省三 ●助村千代子

- ・総務課
- ・まちの魅力推進課
- ・経営企画課
- ・税務課
- ・子育て支援課
- ・学校教育課
- ・社会教育課
- ・会計課

予算常任委員会

●委員長 古庄信一郎 ●副委員長 安河内信宏

●議長を除く全員

- ・当初予算
- ・補正予算 全般

議会運営委員会

●委員長 末藤 省三 ●副委員長 牟田口武史

●丸山真智子 ●野上 順子
●牛房 良嗣 ●寺田 秀和

- ・議会運営に関する事
- ・議会基本条例について

志免町議会議員 特別委員会・審議会・協議会委員名簿(委員長 ●・副委員長 ○) 平成28年6月8日現在

常任委員会	役職	氏名	議会運営委員会	予算常任委員会	志免炭鉱ほた山対策特委	広域行政特別委員会	議会広報特別委員会	監査委員	粕屋南部消防組合議会	宇志衛生施設組合議会	北筑昇華苑組合議会	一市五町財産組合議会	自治会館組合議会	介護保険広域連合議会	後期高齢者広域連合議会	福岡地区水道企業団議会	土地開発監事	社会福祉協議会理事	都市計画審議	農業委員	5町ブロック廃棄物
【定数】			6	13	10	6	6	1	2	6	1	1	1			2	1	4	1	2	
	議長	大西 勇			○				○				○								○
厚生建設	副議長	丸山真智子	○	○	○	○	○											○			
総務文教	委員長	野上 順子	○	○	○	○	○												○		
"	副委員長	牟田口武史	○	○	○	○	○														
"		吉田 大作		○	○	○	○														○
"		助村千代子		○	○	○	○														○
"		古庄信一郎		○	○	○	○														
"		二宮美津代		○	○	○	○														
"		末藤 省三	○	○	○	○	○														
厚生建設	委員長	牛房 良嗣	○	○	○	○	○														○
"	副委員長	寺田 秀和	○	○	○	○	○														
"		近藤 辰也		○	○	○	○														○
"		安河内信宏		○	○	○	○														○
"		大林 弘明		○	○	○	○														

議長あいさつ

この度、議長に就任いたしました大西勇でございます。副議長には、丸山真智子議員が就任されました。重責ではありますが、議員各位のご協力ご支援をいただきながら円滑な議会運営に努めていく所存でございます。さて現在、国では「地方創生」が政策の大きな柱として位置づけられ、志免町においても重要な施策となっております。しかしこれと同じくらい重要な事が「地域包括ケアシステム」の構築であります。「2025年問題」この年には団塊の世代がぞって75歳「後期高齢者」となりその数全国で300万人とも言われ、さらには「認知症患者」が800万人とも言われております。その対策としてこのシステムの構築が急を要する重要課題で

もありません。本町の財政状態も厳しくなっている中で、社会保障をどう維持・充実していくのが非常に重要な問題となっております。二元代表制の一翼を担う町議会の役割も一層大きくなってまいります。そこで、「議会と行政と住民の皆様」との議論のキャッチボールをしっかりと行い、町政を発展させていくことが益々重要となってまいります。今後、議長として「安全安心かつ活力ある町」の実現に向け、我々議員一同、一丸となって町議会が持てる力を十分発揮できるよう努力してまいります。町民の皆様におかれましては町議会に対し、より一層のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

28年度6月議会 主な議案

志免東中学校体育館 耐震補強・大規模改造工事

3億1428万円

飯田・小柳特定建設工事共同企業体 工期28年6月14日～29年2月28日
この工事をもって志免町小・中学校の耐震補強大規模改造工事が完了する予定。



▲東中学校 28年度完了予定



▲志免中学校 24年度完了



▲東小学校 26年度完了



▲中央小学校 21年度完了



▲南小学校 27年度完了



▲西小学校 25年度完了

—平成28年度一般会計補正予算—

賛成多数で可決

9557万7千円増
総額125億9381万9千円

補正の主なもの

- 熊本地震義援金 **473万円**
熊本地震被災地への義援金のため
- システム改修業務委託料 **372万6千円**
 - ①幼稚園に通う低所得の多子世帯及びひとり親世帯の保護者負担軽減のためのシステム改修
 - ②児童扶養手当第2子以降の支給額増額のためのシステム改修
- まちの魅力発信事業 **23万円**
レベルファイブスタジアムでのアビスパ福岡戦での志免町をアピールするための消耗品

—平成28年度国民健康保険特別会計補正予算—

- 第1号 4千万円増
平成27年度の赤字額を平成28年度の予算から充当させるもの。
 - 第2号 294万4千円増
臨時職員賃金とシステム改修業務委託料
- 総額 54億3694万4千円

第3回 定例会

6月定例会は、3日から13日までの11日間の会期で開かれました。議案8件を可決。最終日に人事案件3件に同意。一般質問は6日、7日の2日間で7人が行いました。

条例

専決処分の承認を求めることについて
 (国の法律が施行され、町議会を開催する時間的余裕がなかったため)

志免町固定資産評価審査委員会 条例の一部改正

- ・固定資産評価審査委員会
条例の文言を改めるもの

平成28年4月1日施行

全員賛成

志免町税条例等の一部を改正

- ・法人税率の引き下げ
- ・自動車取得税の廃止と軽自動車税の環境性能割の創設

平成28年4月1日施行

賛成多数

志免町家庭的保育事業等の設備 及び運営に関する基準の一部を 改正

- ・4階以上の階の避難用屋内階段の構造規定を改正。
- ・火災時に生ずる煙が室を通じて階段室に流入する事を有効に防止できる構造方法を用いた付室とする。
- ・保育園、認定こども園、家庭的保育事業等が不足しているために、当分の間の措置として幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭の普通免許状を有する者を保育士とみなす。

平成28年4月1日施行

賛成多数



**修正案
僅差で可決**

継続審査

志免町総合福祉施設「シーメイト」条例の一部を改正

原案 シーメイトの湯使用料 250円を300円に改正 平成28年7月1日から施行

修正案 65歳以上は250円に据置き 平成28年10月1日から施行

賛成 近藤、寺田、牟田口、吉田、丸山、牛房、大林

反対 安河内、助村、野上、古庄、二宮、末藤

志免町国民健康保険税条例の一部を改正

- ・国民健康保険税、後期高齢者支援金等課税額の限度額を引き上げるもの

平成28年4月1日施行

賛成多数

志免町重度障害者医療費の支給 に関する条例の一部を改正

重度障害者又はその保護者の福祉の増進を図るため整備を行うもの

主な改正点

- ・子ども医療制度との選択が可能になる
- ・子どもの入院時の自己負担限度額が月5000円から3500円に軽減される

平成28年10月1日施行

全員賛成

賛成討論

丸山議員

まず、町内の利用者は65歳以上の比率が高い。施設の使用料の値上げで負担が増えたが65歳以上だけでも軽減される。おひとり暮らしの高齢者など各家庭で風呂をわかすよりシェアした方が環境負荷も少なく、高齢者の外出する機会が増え、交流できる。利用料減は施設使用の工夫で増やすことができる。

反対討論

古庄議員

高齢者の方に50円の値上げをお願いするのは断腸の思いですが、シーメイトには一般会計から相当額の負担をしており、議会も赤字経営事業の改革を指摘。志免には望山荘もあり、町は南北に長く利用の地域間格差や、隣町の高齢者の利用も多く、今回は他町と同程度程度の料金設定であり、経営改革の感覚を持って執行部が提案してきた訳では是非容認すべき。

町の重要な課題

総務文教常任委員会

保育行政と待機児童の現状 むずかしい保育現場

- (1) 保育所の入所状況
七項目の案件の説明を受けた
4月時点で未入所児童数71名、待機児童数45名、求職中17名、求職中を除く待機児童28名
- (2) 認定こども園の定員増加
みなみの風こども園が、空き部屋を改装、7名増員
- (3) 小規模保育事業について
今年度は駐車場の確保を条件に応募をかけている。連携保育施設も必要で難しい、28年度中に施設整備、29年度より実施を考えている。
- (4) 子育て支援センターの機能強化
包括支援センター建設が見込めないで、健康課との連携を強めていく。
- (5) 病後児保育施設の確保
小児科との連携が必要で難しい現状がある。1事業者が申し出ているが、場所の確保ができていない。

- (6) 保育所入所基準の公表
27年度より子ども・子育て新制度となり、入所基準が変わったので、4月の志免町ホームページで公表。
- (7) 学童保育について
待機児童はいない。
現在、学童保育所連合に委託をしているが委託先を社会福祉法人、NPO法人、株式会社等に一年をかけた任せられる所を探す。新旧役員会、常任支援会議、保護者の総会でも説明をし承認をもらった。

委員より
(-) 保育士の状況はどうなっているのか。人数は足りているのか。募集しているのか。
(-) 病後児の対応として福岡市や粕屋町の情報も発信してほしい。
(-) 夏休み放課後こども教室について、しっかりと学校教育課と話し合い、検討してほしいと再度要望

5月20日福岡市東区箱崎の小規模保育園を視察、現状の志免町で対応できるか問題提案もある視察でした。



小規模保育施設

二期制の検証について 現場の声を聞く

二期制の経緯や実施の目的等の説明を受けた。
委員より メリットばかりのいい制度と思うか。
二期制制について、転入生にしっかりと説明しているのか。教育制度や土曜授業も入り変わってきている。再度二期制のメリット、デメリットを検証してほしい、アンケート等を取り対応してほしい等意見がだされた。
担当課よりアンケートも含め、どういう検証をするか今から協議をしていくとの返答でした。

議会運営委員会 (研修報告)

- 目的 議会活性化
 - 日程 4月28日
 - 視察先 古賀市議会
- 志免町議会災害対応要綱(案)と議会報告会について、古賀市の議会運営委員会に対応していただきました。
- パワーポイントで、議会災害対応要綱の策定経緯、大学とのパートナーシップ、政策推進会議、議会報告会など先進的な取り組みを学んできました。



古賀市での研修

厚生建設常任委員会

地域包括支援ケアシステム 町内に認知症カフェ を広げよう

認知症が疑われる人や認知症の人及び家族の支援を包括的、集中的に行う「認知症初期集中支援チーム」を28年度中に設置予定。
認知症カフェは行政提案型協働事業に1団体から申請があり取り組むことになった。
これとは別に認知症サポーターが活躍できる機会の提供として総合福祉施設「シーメイト」内のレストランでカフェを6月に開催した。

委員から ケアシステム構築では地域にはそれぞれの課題があるので地域ごとの課題の把握に努めるべきとの意見が出された。



クリーンパークわかすぎ 延長は今後、議会で協議

大牟田リサイクル発電事業の5年間の事業延長(平成30年4月から平成35年3月まで)の決定を受け、地元と須恵町外二ヶ町清掃施設組合(※志免町は委託)は4月に調印。
協定書の内容や志免町の負担金等について、町長から説明を受けたが、全員協議会で慎重に審議するよう要請した。

視察

- 目的 「地域包括ケアシステム」について
 - 日程 平成28年5月11日
 - 視察先 埼玉県和光市役所
- 和光市は、高齢者個別及び地域の課題を把握し、介護保険事業計画へ反映させ、具体的な支援策に結び付けるマクロ的な政策に取り組んでいる。
地域ケア会議を活用し、高齢者個々の自立支援型ケアマネジメントに結び付ける支援の双方の取り組みの重要性を学ぶことができた。



稲城市視察

- 目的 「介護支援ボランティア制度」について
 - 日程 平成28年5月12日
 - 視察先 東京都稲城市役所
- 稲城市の制度は、高齢者の介護支援ボランティア活動実績等を評価したうえでポイントを付与し、高齢者の申出によりポイントを換金した交付金を交付する制度です。
積極的にこの制度を推進し、地域で高齢者の社会参加を促し、元気な高齢者が地域に貢献する「介護支援ボランティアのまち」を目指しているとのことでした。



丸山 真智子 議員

自助・共助・公助力のアップを 答弁／熊本地震を教訓に対応する

〔公助〕
丸山 熊本地震では宇土市役所など庁舎が被災した。役場の耐震性はどうか。
また、臨時職員等も訓練や研修に参加しているのか。
総務課長 役場本庁舎は耐震診断で安全確保と機能確保が図られているとなっている。嘱託、臨時職員も今後、訓練等に入れる配慮をしたい。
丸山 アレルギー食やトイレの備蓄に課題はないのか。
また、福祉避難所があることを障害者などの対象者に周知されているのか。

生活安全課長 備蓄は足りていないので計画に基づき増やしていきたい。
福祉避難所はシーメイトを指定しているが、質問を受け案内することができた。
〔共助〕
丸山 自主防災組織の設置状況と救助資材等の備えを伺う。
生活安全課長 結成は21町内会。資材は足りていないと思うので、備えるものを出前講座等で知らせたい。
丸山 町内に防災士は何人か。養成も必要では。また活躍の場がなかったら勿体ない。

また、3日間ぐらいは自分で生きのびるための非常用持ち出し袋の準備状況は。
町長 まずは命を守るが大仕事なのでシエルトターの広報や非常持ち出しも重点的に啓発を行う。
生活安全課長 防災士は男性13名、女性1名。
町長 防災リーダーの体制づくりが大事だ。



▲熊本地震で被災した庁舎

〔自助〕
丸山 志免町の木造戸建て住宅の耐震化率54・9%、共同住宅等は91%だが、寝室だけの耐震化も注目されている。

丸山 高齢運転者の事故率は高い。
県の補助もあるので、免許の自主返納者に支援事業を行えないのか。

自主返納に支援できないのか

答弁／他の事例を参考に進めたい

町長 前向きに、粕屋町などを参考にしながら進めたい。

ズバリ町政を問う

丸山真智子 議員 11P

- 自助・共助・公助力のアップを
- 自主返納に支援できないのか

野上 順子 議員 12P

- 今の防災対策で大丈夫なのか
- 特別支援学校広域での取り組みを

古庄信一郎 議員 13P

- 未耐震化の防災拠点建築物は
- 優良企業表彰制度で町益向上

牛房 良嗣 議員 14P

- 町に新しい風おこしたか
- 小中学校グラウンドを緑の芝生へ

二宮美津代 議員 15P

- 近助力を高める地区防災計画づくり
- 自殺対策計画策定への調査を

安河内信宏 議員 16P

- 運動会の土曜開催について

末藤 省三 議員 17P

- J Rの無人化対策の説明会を

一般質問とは議員が町政全般（一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など）について、町長など執行機関の考えを議員個人として聞いたことです。
質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で※1問1答で行います。
※質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法
会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。
詳細は会議録（HP・図書館・各公民館に置く）をご参照ください。
掲載は質問順とさせていただきます。

※桜は志免町花です



古庄 信一郎 議員

未耐震の防災拠点建築物は 答弁／亀山・東保育園は建替で検討

古庄 町は「志免町地域防災計画」と「耐震改修促進計画」を策定しているが、熊本地震を受けて見直し検討等の動きが無いのは残念。計画中の防災拠点建築物で耐震化されていないのはどこで、それらへの対応は。早急に政策として打ち出すべき。

都市整備課長 27年度現在で亀山保育園・東保育園・望山荘・東地区社会体育館。

町長 望山荘以外は建替える前提に計画を早急に立てる。

古庄 昨年、町民の所得が上がる政策をと提言したが、優良企業育成も町益となる。2つの事例を上げると、社名「光冷暖」は次世代型冷暖システム事業を展開、この事業が環境大臣賞を受賞、国は世界戦略企業として国を挙げて支援をしており、代表者は志免町で生まれ育った方。「QTN etSOC」は事業のサービ

古庄 地域経済を支える優良

古庄 町内大型店舗等と避難場所等、避難協定を結ぶべき。また計画では公民館も避難所扱いとなり食料、飲料水等の備蓄も推進すべき。地域別に備蓄拠点公民館を決めるとか。

町長 器具も含め設置を検討。

古庄 応急仮設住宅は県が設置するのか、土地のリストアップは町がするのかとか曖昧な点が多々ある。熊本地震の教訓から早急に計画見直しを。

町長 常日頃、危機管理を感じながら対応したい。

優良企業表彰制度で町益向上

答弁／非常に良い提言で検討する



▲未耐震の志免東地区体育館

町長 町の雇用や納税も担って頂く訳で、非常に良いご提言として検討したい。

今の防災対策で大丈夫なのか 答弁／対策会議等し報告会をしたい

野上 自主防災組織が大事。しかし公民館に避難して来ても何もない。水、米など備蓄が必要と思うが。

町長 町の備蓄では不足している。随時そろえていくが自主的に地域の公民館でも備蓄等を含めお願いしたい。

野上 志免町避難所一覧表が防災マップに入っているが、避難場所の表示も小さくわかりづらく、安全に避難できるか。

又、志免町民センターや一部保育園、公民館で地震の場合は避難所にならない。それが町民に伝わっているのか。



野上 順子 議員

町長 出前講座等で知らせている。転入してきた方には、マップ等の説明をし周知したい。

野上 空き地、公園も避難場所として安全性を強めてほしい。橋の強度も大丈夫なのか。

町長 正式にはしていない。

野上 合併の状況は。

野上 いろいろな障害を持った子ども達が、一時間以上かけて支援学校に通っているという現実がある。合併が進まなくても、町のトップの方々が、子ども達のために話し合いをしてほしい。

町長 広域でしっかり取り組むべき。実現にむけ町長会でも話したい。

特別支援学校広域での取り組みを 答弁／広域でしっかり取り組むべき

野上 子どもは平等に教育を受ける権利がある。大変難しいとは思いますが、できる限り早く支援学校をつくってほしい。



▲特別支援学校へ通学バス

町長 小学校単位ではできると思っている。

野上 全町を挙げての避難訓練が今後必要では。

町長 必要という認識をしている。必要という認識をしている。必要という認識をしている。

野上 障害をもっている方が大変な思いをし、危険な家中にいた。避難場所に行けない状況が熊本であっているが。生活安全課 福祉避難所が今シームレスになっている。もっと増やそうと協議している。



二宮 美津代 議員

近助力を高める地区防災計画づくり

答弁／各地区での防災計画づくりは必要

二宮 それぞれの地区で自分たちで計画を立てる「地区防災計画」への取り組みは、**生活安全課長** 地区防災計画の策定は、地域住民みずから作成することで地域の防災力を高めるため有効である。自主防災組織の成熟度を増し作成できるよう支援したい。

二宮 近助力を増すためにも図上訓練だけでなく、シンポジウムなど体験が必要では。

町長 地区それぞれの課



▲啓発パンフレット

題、地理的条件の違いも有り、地区での計画作りは必要である。

シンポジウムも積極的に取り入れたい。

自殺対策計画策定への調査を

答弁／国の指針が示された後に対応

二宮 改正自殺対策基本法が今年4月1日に施行された。市町村に対策計画が義務づけられる。実態調査は、**健康課長** 死亡の中でも特殊で実数ははっきりしない。実績数は23年8人、24年8人、25年10人、26年9人。

二宮 計画を立てるに当たって、年代や性別、職業、傾向など自殺率の改善目標設定に反映できる調査があるので。

健康課長 県の説明会でも、国の指針を示すという回答がありそれをもって調査したい。

二宮 自殺白書を見ると、15歳から39歳の死因のトップが自殺である。全国で毎日66人が自死に追い込まれている。特に問題となるのが、子どもたちの自殺である。学校での自殺予防教育を進めてもらいたい。

健康課長 9月にメンタルヘルスの心の健康講演会を行う。

二宮 民間団体との連携は、**健康課長** 自死の人たちとの連携や講演会を行っている。

二宮 自尊心を高める取り組みとして「子どもの権利条例」を活用してほしい。

学校教育課長 生きる力を基礎とする包括的支援を行っている。

二宮 自殺対策強化月間、自殺予防週間時の啓発活動は、**健康課長** 9月にメンタルヘルスの心の健康講演会を行う。

二宮 民間団体との連携は、

町に新しい風、おこしえたか

答弁／目に見える成果出しえず



牛房 良嗣 議員

牛房 町民主役の行政をすすめるため「対話と行動力」で町に新しい風をおこすと宣言して2年目を迎える成果は、**町長** 非常に難しい質問。目に見えた成果には至らず。

牛房 町に新しい風をおこすため町長へ3つの提言をした。
1つ目は朝役場の玄関に立ち町民に元氣な挨拶を。
2つ目は町長室のドアは常にオープンにして町民との対話を。
3つ目は役場職員4000人に月1回は必ずメールを発信し町長の考えを伝える。これぐらいの意気込みファイ

トを示して欲しい。
町長 朝立ちの挨拶できるだけやっていく。
町長室のドアの件は初めは開けるようにしていたがセキュリティの問題もあり中断しているが検討し対応したい。
全職員へのメール配信の件は大事なことで、今議会終了後議会のことも含めて実施していく。

牛房 もう一つ大事なことは町長と4000人の職員との一体感の醸成です。
そのためには1人1人の職員の声、思いがメールとして町長へ届けられ行政へ反映されるようなシステムをつくること。

更には若手職員でグループを組み町内会の会議に出席、全課は月1回は必ず現場の視察巡回をし町民との対話で生の声を受けとめ行政へ反映させていく。
守りから攻めへ転換すべきである。要は町長と全職員の一体感が役場を変え町を変える原点である。
最後に役場には毎日大勢の

来庁者、各課カウンターに来庁者の心を和ませる花一輪をそえて頂きたい。
町長 カウンターに花一輪、来庁者の心の和みに役立てたい。



▲町長室

小中学校グラウンドを緑の芝生へ

答弁／難しい問題、検討する

牛房 小中学校のグラウンドを緑の芝生へ。
子どもの体力向上とグラウンド下の貯水タンクは地域の防水防炎に貢献。
一石二鳥の役を果たす。検討を。
町長 芝生がいいことは分かっているが、小中学校の運動場となると難しい問題、検討してみる。



末藤 省三 議員

JRの無人化対策の説明会を 答弁／説明会までは考えていない

末藤 JRの無人化は、安全、バリアフリー、利便性、治安の面で重大な懸念がある。ワンマン運転で危険な状態が放置されている。障害者をはじめ介助が必要な人が自由に駅を利用できなくなり、バリアフリー化に逆行するものとなっている。定期券や特急券等の購入が来らず、利便性が後退している。治安が悪化し危険な状態を放置したまま無人化などあり得ない。車椅子のお客さんは改札とホームの間がバリアフリー化されていない。志免町の方々が利用される酒殿駅の無人化をどのように理解しているのか。



▲無人化された須恵中央駅

経営企画課長補佐 各駅にインターホン、列車接近放送装置を設置、スマートサポートステーションに変更。介護を必要とされる利用者の方については、乗車日の前日20時までの予約が必要で可能な限り対応していくと聞いている。

末藤 社会的責任を果たしていないではないか。国土交通大臣は、安全ということが大事であって利用する方が困ることがないよう調べたい、地元との連携、説明は当然必要と思うので取り組みができるよう後押ししたい。「鉄道局長は、できる限りサービス水準を確保し進めたい。」と国会で答弁している1枚で無人化し、ワンマン運

転です。JRは自治体からの要望があれば説明しますと答えている。住民に責任を持つ町長は郡内町長会において説明するよう提案されたらどうか。

- その他の質問**
- ・一億総活躍をどうとらえて実行されるようとしているか。
 - ・子どもの貧困をどうみているか。
 - ・志免町の教育方針はどうあるべきか。
 - ・少人数学級について。
 - ・先生不足をどうとらえているか。
 - ・就学援助の基準改定について。



安河内 信宏 議員

運動会の土曜開催について 答弁／地域保護者の声に耳を傾ける

安河内 志免町の小中学の運動会や体育祭が、昨年より土曜開催となったが、まずその経緯をうかがいたい。

学校教育課長 平成25年度から校長会で検討し、各学校のPTA執行部での検討、方針説明をし理解を得て、最終的に平成26年10月の校長会で土曜開催を決定されている。

安河内 そもそも何が原因で土曜日にしなくてはいけないのか。

教育長 児童の疲労等が一つの大きな原因ではないか。

安河内 単純に体力の問題だとすれば、現在も日曜開催している学校と志免町の児童生徒に何か違いがあるのか。そもそも、この提案は誰がして決定を下したのか。

教育長 校長会で話し合われて決定されている。

安河内 一番信頼をおかなければいけないPTA役員の方々をはじめ、保護者や町内会に對し、しっかりとした説明はおろかアンケート等も取らずに土曜開催に強行に持ち込んだというのはいかがか。

教育長 事実であれば良くないと考えます。保護者や町内会に對し、御理解と御協力をお願いする働きかけが十分でなかったと思われる。

安河内 町長はどう思われるか。

町長 教育長が述べられた通りだと認識する。

安河内 学校行事は、PTAや地域住民の方々の協力は不可欠と考えます。

教育長 私も今年の運動会の際にPTAの御協力の姿を目の当たりにした。

安河内 最後に28年度の運動会及び体育祭に對し、保護者等に検証の意味を含めて、アンケートを実施していただけないか。



▲土曜開催の小学校運動会

教育長 本年度は実際に土曜開催ができたということで、各御意見、感想等を聞く必要があるのではないかと考えます。

今後とも、地域の皆様、保護者の皆様の声に耳を傾け工夫をなささいということをご指導していく。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員を選任

伴 義信氏
吉田 耕二氏

人権擁護委員を選任

永瀨 隆氏

最終日に町長より提案があり最終日に議会が同意しました。

6月定例会賛否結果表

議案名	志免町固定資産評価審査委員会条例の一部改正	志免町税条例等の一部改正	正 志免町国民健康保険条例の一部改正	平成28年度志免町国民健康保険特別会計補正予算(第一号)	志免町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	志免町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	平成28年度志免町一般会計補正予算(第一号)	平成28年度志免町国民健康特別会計補正予算(第一号)	工事請負契約の締結について
	採決結果	全員賛成	賛成多数	賛成多数	全員賛成	賛成多数	全員賛成	賛成多数	全員賛成
○⇒賛成 ●⇒反対 -⇒退席 欠⇒欠席									
近藤 辰也	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寺田 秀和	○	○	○	○	○	○	○	○	○
牟田口武史	○	○	○	○	○	○	○	○	○
安河内信宏	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉田 大作	○	○	○	○	○	○	○	○	○
助村千代子	○	○	○	○	○	○	○	○	○
野上 順子	○	○	○	○	○	○	○	○	○
丸山真智子	○	○	○	○	○	○	○	○	○
牛房 良嗣	○	○	○	○	○	○	○	○	○
古庄信一郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
二宮美津代	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大林 弘明	○	○	○	○	○	○	○	○	○
末藤 省三	○	●	●	○	●	○	●	○	○

追跡 あん質問は どうなったの？

公用車を、 電気自動車に！

災害時の電源供給、維持費の軽減、環境面から電気自動車を導入している自治体があるが、糟屋郡において先駆けとして、志免町でも導入してはどうか？

(平成24年12月議会)



平成26年1月に電気自動車(リーフ)を1台導入した。今後についても、可能な限り、地球環境にやさしい電気自動車の導入を進めていきたい。



まごころ製品の 販売ショップの開設

障害者優先調達法も制定された。拠点として授産品のショップを開設したらどうか。

(平成26年6月議会)



平成28年6月から、障がいのある方の就労を支援するとともに、障がい者福祉の啓発を目的に、まごころ製品の販売を行う『ハートフルコーナー in しめ』を志免町ボランティア連絡協議会が開設しています。

場所はシーメイト1階エントランスホール横、日程は毎月1回(第3または第4日曜日の予定)です。

※日程は、広報しめの「シーメイトだより」のページで確認できます。

